

Creative Native

AOI Pro.

第52期 第2四半期報告書

2014年4月1日から2014年9月30日まで

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
当第2四半期のグループ業績につきましては、売上高・利益ともに期初に公表している業績予想を下回る結果となりましたが、主力である広告制作事業の受注高・受注残高は前年同期に比べて増加し、受注状況が好調に推移していることから、通期では、売上高・利益ともに過去最高を更新する業績予想としております。

「週刊パーゴルフ」の発行を主とするメディア関連事業については、3期連続して損失を計上し、株主の皆様にもご心配をおかけしておりましたが、この度、事業譲渡を行いました。雑誌メディアを取り巻く環境の変化を受け、当社グループ内での事業展開を継続するよりも、他の有力ゴルフメディアとの連携を図ることが必要であり、それが43年の歴史ある「週刊パーゴルフ」のブランド力を強化し、ひいてはゴルフメディア業界の活性化につながることに確信し、決断いたしました。

一方で、中期経営計画の重点戦略分野のひとつであるデジタル部門については、オンライン動画マーケティング

業務等を行うナカミノ株式会社を、資本業務提携によりグループ会社といたしました。今後大きな成長が見込まれるオンライン動画広告市場におけるプレゼンスの強化拡大につながるものと考えております。

変化のスピードがますます速くなっているこの世界で、当社グループが成長し続けるためには、このようにトライアンドエラーを繰り返しながらも、経営のスピードをより一層加速し、常に新しいことにチャレンジしていかねばなりません。

株主の皆様には、今後とも一層の力強いご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役社長

藤原 次彦



企業ステートメント

ひとりひとりがそれぞれの立場や役割の **Professional** として
最高のクリエイティビティを発揮させ、さまざまな **Produce** を行う。
そこから生み出された **Product** を社会やステークホルダーの **Profit** につなげる。
それが私たちの **Promise** です。

Creative Native
AOI Pro.

Q.当第2四半期の業績について

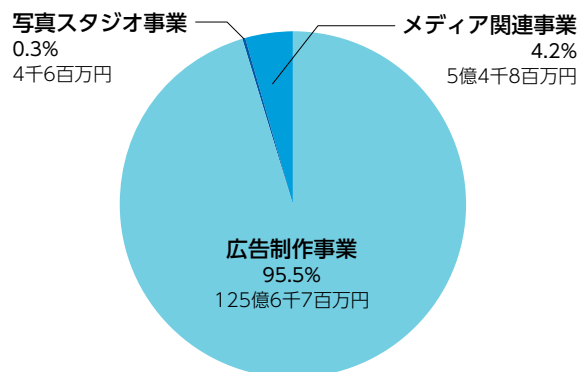
当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げ後の落ち込みから持ち直しつつあるものの、足元の経済指標をみると、雇用・所得関連が改善傾向を維持する一方で、生産の弱含みや個人消費の回復の鈍さが続いています。

このような状況のもとで、当第2四半期連結累計期間の業績は、下表のとおりとなりました。

		前年同四半期比
売上高	131億6千2百万円	99.8%
営業利益	5億2千3百万円	67.7%
経常利益	5億1千6百万円	71.6%
四半期純利益	1億2百万円	37.3%

当社グループのセグメント別の業績は次のとおりであります。

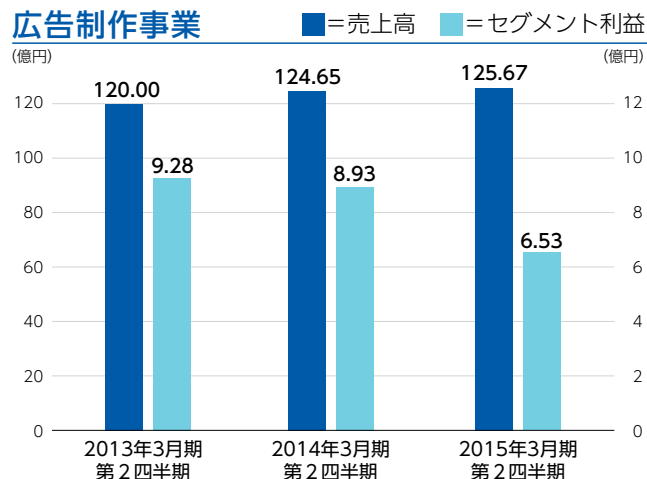
セグメント別売上高構成比



① 広告制作事業

わが国経済の動きを反映し、広告需要にも一時的な落ち込みが見られましたが、その後は緩やかな改善傾向にあります。こうした中、当第2四半期連結累計期間の売上高は125億6千7百万円（前年同四半期比100.8%）と前年同四半期比微増にとどまりましたが、当第2四半期連結累計期間の受注高は前年同四半期比13億4千4百万円増の127億5千2百万円、当第2四半期連結会計期間末の受注残高は前年同四半期末比7億8千6百万円増の28億3千5百万円となっており、受注状況は好調に推移しております。また、セグメント利益は、人件費の自然増等により6億5千3百万円（前年同四半期比73.1%）と前年同四半期比減少しました。

広告制作事業



② 写真スタジオ事業

2014年4月に横浜ベイクォーターに第3号店をオープンさせたことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は4千6百万円（前年同四半期比160.9%）と前年同四半期比増加しましたが、セグメント損失は新店出店時の経費負担により2千2百万円（前年同四半期は、セグメント損失1千3百万円）となりました。



③ メディア関連事業

雑誌売上の減少や消費税率引き上げに伴う広告収入の反動減等により、当第2四半期連結累計期間の売上高は5億4千8百万円（前年同四半期比79.6%）と前年同四半期比減少しました。また、コスト構造の全面的な見直しによるコスト削減により、セグメント損失は1億1千2百万円（前年同四半期は、セグメント損失1億3千8百万円）となりました。

なお、本事業につきましては、2014年9月24日付「子

会社の事業譲渡に係る事業譲渡契約締結のお知らせ」のとおり、2014年10月1日に事業譲渡を行い、2014年11月4日付「子会社の解散及び清算に関するお知らせ」のとおり、当該連結子会社2社の解散及び清算を決定しており、これに伴い当第2四半期連結累計期間の決算において事業整理損6千6百万円を計上しています。

Q.通期の連結業績予想について

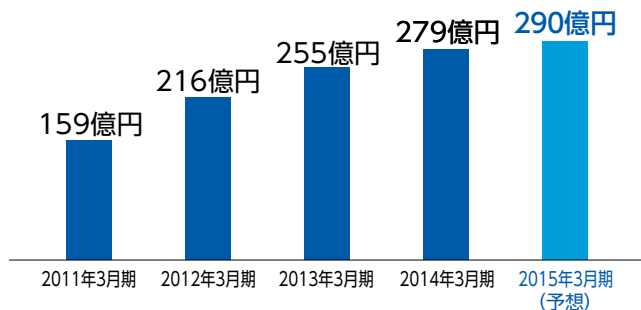
メディア関連事業の事業譲渡に伴い 売上高を下方、当期純利益を上方修正

広告制作事業の売上高は期初に公表しました前回予想から大きな変化はないものの、メディア関連事業の連結子会社2社の売上高が事業譲渡により前回予想を下回る見込みであること等から、売上高を下方修正しました。一方、当期純利益は、当該連結子会社2社の清算に伴い親会社である当社の税額減少が見込まれること等から、前回予想を上方修正しました。

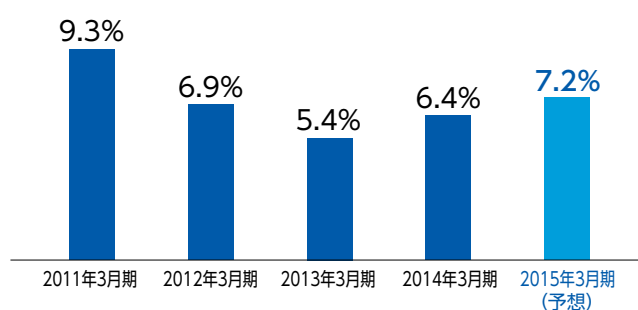
通期(2015年3月期)の連結業績予想

	連 結	前期比
売 上 高	290億円	3.7%増
営 業 利 益	21億円	17.8%増
経 常 利 益	20億円	17.4%増
当 期 純 利 益	13億円	101.5%増

連結売上高



連結営業利益率



Q.IR活動への取り組みについて

個人・機関投資家の皆様へ直接お話しできる機会として、説明会を積極的に実施

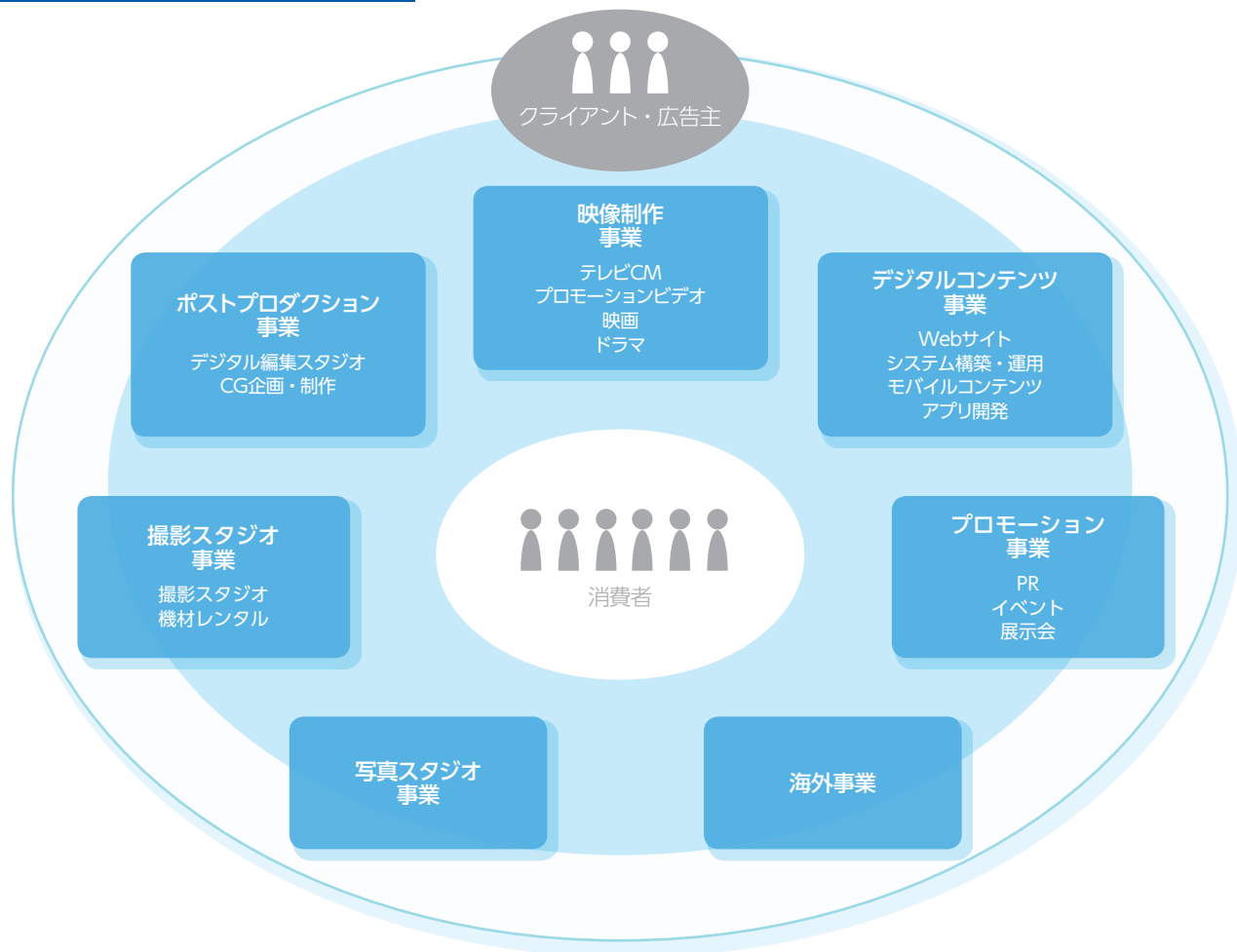
個人投資家向けの説明会は、これまで東京のみで開催してまいりましたが、本年度は、東京近郊以外の投資家の皆様にも当社をよく知っていただくため、IR活動の場を広げております。9月に大阪・名古屋で野村インベスター・リレーションズが主催した「合同個人投資家セミナー」へ参加し、2日間で約400名にご出席いただきました。

また、半期ごとに当社大崎本社にて機関投資家向け説明会も開催しております。

今後も引き続き、当社の認知度向上と事業を具体的にご紹介する機会として個人・機関投資家向けの説明会やイベントを積極的に行ってまいります。



説明会の動画や資料を当社ホームページ「投資家向け情報」(<http://www.aoi-pro.com/ir/>)に掲載しておりますので、是非ご覧ください。



創業当時からの中核事業であるテレビCM制作に加え、映画やドラマ、プロモーションビデオなど、当社がプロデュースする映像制作事業は多岐にわたります。

世界でも高く評価される当社の作品クオリティを支える撮影スタジオ事業やポストプロダクション事業、さまざまな広告案件をより確実に消費者に伝えるためのプロモーション事業、そして新たなメディアであるWeb、モバイルなどのデジタルコンテンツ事業にも我々のフィールドは広がっています。

また近年では、コンシューマ向けの写真スタジオ事業などにもビジネス領域を拡大しています。

AOI Pro.

(株)AOI Pro.

テレビコマーシャルの企画及び制作
デジタルコンテンツの企画及び制作
エンタテインメントコンテンツの企画及び制作
<http://www.aoi-pro.com/>

主なグループ会社



(株)メディア・ガーデン

撮影スタジオの経営
<http://www.media-garden.co.jp/>



(株)ワサビ

テレビコマーシャルの企画・制作
<http://www.wasa-be.co.jp/>



(株)スクラッチ

広告全般の戦略・企画・制作
<http://www.sc-com.jp/>



(株)ホリーホック

写真スタジオ事業
<http://www.ho-hock.co.jp/>
<http://www.ho-hock.jp/>



(株)ビジネス・アーキテツ

Webコミュニケーションに関わる
総合ソリューション事業
<http://www.b-architects.com/>



Land Ahoy Design Ltd

ロンドンを拠点としたデザイン会社
<http://www.land-ahoy.com/>



(株)STORYWRITER

コンテンツの企画開発、広告プロデュース
<http://storywriterinc.com/>



(株)デジタル・ガーデン

デジタル編集及びCGの企画・制作
<http://www.dgi.co.jp/>



(株)エムズプランニング

イベントや展示会の企画・運営
<http://www.emsp.co.jp/>



(株)シースリーフィルム

テレビコマーシャル、
ビデオソフトの企画・制作
<http://www.c3film.co.jp/>



(株)ティー・ケー・オー

広告、SPツール、
Webの企画・制作及び広告写真撮影
<http://www.tkonet.jp/>



AOI ASIA

アジアにおける広告コンテンツの制作等
<http://www.aoi-pro.com/group/keygroup/aoiasia/>



(株)大日

ラジオCM、映像コンテンツの企画・制作
<http://www.dai-nichi.co.jp/>



ナカミノ(株)

オンライン動画マーケティング業務、
Webコンテンツ企画・制作等
<http://nakamino.jp/>

TV COMMERCIALS

AOI Pro.

アサヒ飲料 ワンダ 金の微糖
【会議室】

AOI Pro.

KDDI au
【WALLET/拡散きゃりー(話題)】

AOI Pro.

大塚製菓 カロリーメイト
【ブレーン、誕生。】

AOI Pro.

ブリヂストン 企業
【The Moment/ザ・モーメント】

AOI Pro.

リクルートホールディングス リクナビNEXT
【南三陸で働く】

AOI Pro.

東京ガス ピピッとコンロ
【アヤノブルル】

AOI Pro.

ライオン 香りとデオドラントのソフラン アロマリッチ
【秘密はアロマヴェール】

AOI Pro.

カゴメ カゴメトマトジュースPREMIUM
【解禁】

MUSIC VIDEO

AOI Pro.

AOI Pro.

スピードスターレコーズ
くるり 【Liberty&Gravity】

MOVIE & TV DRAMA

AOI Pro.

AOI Pro.

映画
【TOKYO FANTASY SEKAI NO OWARI】
当社出資・制作作品

新世代のアーティストとして、音楽シーンを席巻している4人組バンド【SEKAI NO OWARI】初のドキュメンタリー映画。監督はフランス人映像作家、ラファエル・フリードマン氏。2014年8月15日全国公開。

小泉今日子原作ドラマ
【戦う女】
当社出資・制作作品

全5話のオムニバスドラマ。2014年10月17日～11月14日、フジテレビNEXT ライブ・プレミアムで放送、フジテレビNEXTsmartで配信された。

AOI Pro.

ドラマ
【イタズラなKiss 2～
Love in TOKYO】
当社出資・制作作品

多田かおるの少女漫画「イタズラなKiss」が原作。前シリーズは中国などで熱狂的なブームとなった。2014年11月24日～フジテレビ(関東ローカル)で放送予定。

グループ情報

(株)シースリーフィルム

テレビコマーシャル、ビデオソフトの企画・制作

AOI Pro.

映像制作で協力した「MOTHER BOOK」
グランプリ含む多数の受賞

(株)シースリーフィルム名古屋支社が映像制作で協力した医療法人葵鐘会「MOTHER BOOK」が各広告祭で多数の受賞を果たし、話題になりました。

「MOTHER BOOK」は、妊娠・出産体験をより特別な思い出として残してもらうために生まれた、世界初の「妊娠する本」です。出産までの40週が40のページとして構成され、ページをめくる度に増す本の厚みにより「成長過程＝お腹の膨らみ」を表します。さらにその

時々の思いを書き綴っていくことで一冊だけの妊娠体験本ができあがり、最後には子供へのプレゼントになります。

世界で最も権威あるフランス・カンヌの広告祭「カンヌライオンズ」から派生し、近年成長が著しい「ヘルスケア領域」のコミュニケーションを評価する賞として独立した「第1回ライオンズヘルス」では、初代グランプリとゴールドを同時受賞する快挙を成し遂げました。

ナカミノ(株)

オンライン動画マーケティング業務、
Webコンテンツ企画・制作等

AOI Pro.

「YouTube認定資格」の取得者が
5名所属する「YouTube Certified企業」

2014年10月1日、ナカミノ(株)と資本業務提携契約を締結いたしました。

同社は、Googleが運営する動画サイト「YouTube」の専門知識取得を証明する「YouTube認定資格」の取得者が3名以上所属する「YouTube Certified企業」であり、動画キャンペーンの立案・実行やシステム開発などにより、コンテンツの効果を最大限発揮させるマーケティングを得意としています。

オンライン動画広告市場は今後大きな成長が見込まれていますが、この資本業務提携に

より、両社のマーケティングノウハウとクリエイティブ力・コンテンツ制作ノウハウ等を融合させることで、相互のより一層の業容拡大を図ります。

*「YouTube認定資格」…「YouTube」でのコンテンツ戦略や著作権管理などの専門知識取得が証明される資格で、日本での取得者は100人程度です。2014年11月現在、ナカミノ(株)は、1つの企業として国内最多となる5名の資格取得者が所属しています。

(株)ビジネス・アーキテクツ

Webコミュニケーションに関わる
総合ソリューション事業

AOI Pro.

(株)じぶん銀行のWebサイトをリニューアル
<http://www.jibunbank.co.jp/>

Webサイトの構築・プロデュースを強みとする同社は、2011年にAOI Pro.のグループ会社となったことで映像制作力を強化し、Webサイトに動画を取り入れた最適なコミュニケーションをプロデュースしています。

2014年に手がけた(株)じぶん銀行のWebサイトリニューアルでは、パソコン、タブレット、スマートフォンなどの多様化するデバイスに対応するため、1つのファイルで様々なサイズの画面に最適化された表示ができる「レスポンシブWebデザイン」を国内の

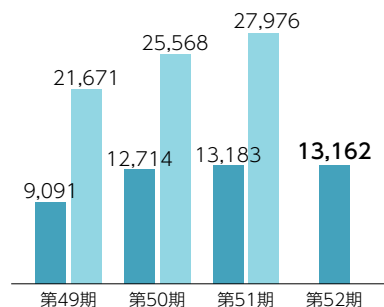
銀行で初めて全面導入し、マルチデバイス対応を可能にしました。企画提案からWebムービーを含むコンテンツの制作、システムの刷新までを行い、制作期間8ヶ月に及び大規模な全方位型プロジェクトとなりました。また、Webムービーを導入したことで、ユーザーに短時間で分かりやすくメッセージを伝えることに成功しました。

今後も企業とユーザーを確実に結びつけるプロジェクトの実現を目指しています。

■第2四半期 ■通期

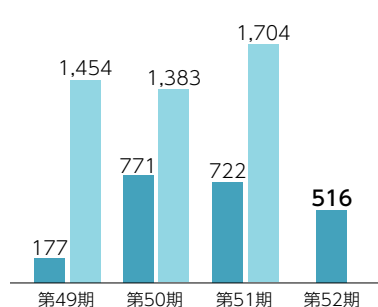
売上高

(単位：百万円)



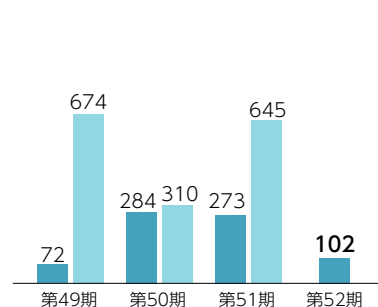
経常利益

(単位：百万円)



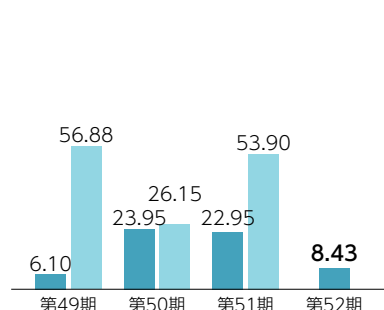
当期 (四半期) 純利益

(単位：百万円)



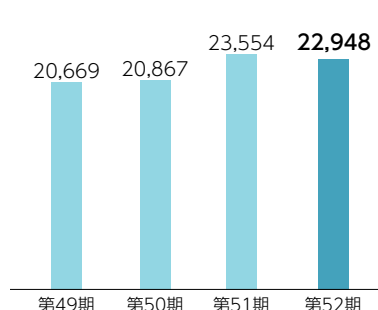
1株当たり当期 (四半期) 純利益

(単位：円)



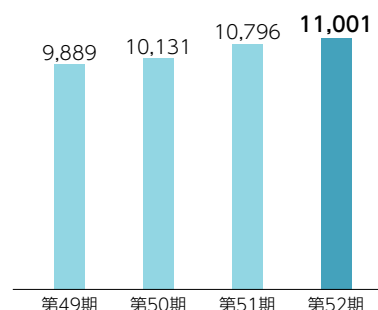
総資産

(単位：百万円)



純資産

(単位：百万円)



	第49期 2011年4月1日から 2012年3月31日まで		第50期 2012年4月1日から 2013年3月31日まで		第51期 2013年4月1日から 2014年3月31日まで		第52期 2014年4月1日から 2015年3月31日まで	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期(予想)
売上高 (百万円)	9,091	21,671	12,714	25,568	13,183	27,976	13,162	29,000
経常利益 (百万円)	177	1,454	771	1,383	722	1,704	516	2,000
当期 (四半期) 純利益 (百万円)	72	674	284	310	273	645	102	1,300
1株当たり当期 (四半期) 純利益 (円)	6.10	56.88	23.95	26.15	22.95	53.90	8.43	106.20
総資産 (百万円)	17,830	20,669	20,141	20,867	22,283	23,554	22,948	
純資産 (百万円)	9,235	9,889	10,061	10,131	10,715	10,796	11,001	

(注) 1株当たり当期 (四半期) 純利益は、期中平均の株式数により算出しております。

会社の概況

(2014年9月30日現在)

商号	株式会社AOI Pro. (英文名AOI Pro. Inc.)	
設立	1963年10月25日	
資本金	3,323,900千円	
従業員	350名 (AOI Pro. グループ842名)	
主要な事業所	本社	東京都品川区
	支店	米国カリフォルニア州カラバサス
	オフィス	新橋 (東京都中央区) 赤坂 (東京都港区) 西新橋 (東京都港区)
	撮影スタジオ	神奈川県横浜市都筑区
	編集スタジオ	東京都渋谷区

取締役及び監査役

(2014年9月30日現在)

会社における地位	氏名	担当
代表取締役社長	藤原 次彦	グループCEO
専務取締役	譚原 理	グループCFO 兼 経営企画本部・財務企画本部管掌
常務取締役	中江 康人	グループCOO 兼 戦略事業本部・エンタテインメントコンテンツユニット管掌
常務取締役	笹貫 善雄	第三・第四・第五プロダクションディビジョン管掌
常務取締役	潮田 一	第一・第二プロダクションディビジョン管掌
取締役	小形 浩隆	プロダクションコントロールディビジョン本部長 兼 リスクマネジメント室管掌
社外取締役	辻野晃一郎	
常勤監査役	八重樫 悟	
社外監査役	湯佐 富治	
社外監査役	柴田 芳治	
社外監査役	高田 一毅	

株式の状況

(2014年9月30日現在)

発行可能株式総数	38,000,000株
発行済株式の総数	13,334,640株
	(自己株式 1,093,424株を含む)
株主数	4,114名

大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社コスモチャンネル	1,373	11.2
株式会社イマジカ・ロボットホールディングス	1,000	8.1
原 仁	400	3.2
松本 洋一	400	3.2
原 文子	328	2.6
AOI Pro.従業員持株会	286	2.3
株式会社オムニバス・ジャパン	220	1.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	196	1.6
明治安田生命保険相互会社	170	1.3
住友生命保険相互会社	120	0.9

(注) 1. 当社は、自己株式1,093,424株を保有しておりますが、上記大株主からは、除外しております。また、持株比率については、自己株式を控除して算出しております。

2. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)の持株数は、全て信託業務に係る株式数であります。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。
単元株式数	100株
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当の支払いを行うときは9月30日といたします。
公告方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL(http://www.aoi-pro.com/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 フリーダイヤル(0120)232-711
上場証券取引所	東京証券取引所

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待制度のお知らせ

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加を図ることを目的として、株主優待制度を新設いたしました。

※2014年9月末現在の株主様を対象としております。

株主優待対象者

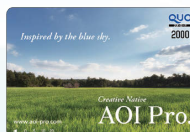
毎年9月30日現在の当社株主名簿に記載または記録された5単元(500株)以上保有されている株主様を対象といたします。

(1. クオカード贈呈は優待対象の方全員、2. 撮影付オリジナル写真集の作成はご応募された方の中から抽選で10名様)

株主優待内容

1. クオカード贈呈

保有株数	クオカード
500株以上	2,000円分
2,000株以上	5,000円分
5,000株以上	10,000円分



<贈呈時期> 優待対象の株主様には当第2四半期報告書に同封しております。

2. 撮影付オリジナル写真集の作成

ご応募いただいた優待対象の株主様の中から、抽選により10名の株主様にオリジナル写真集を作成いたします。AOI Pro.グループの(株)ホリーホックが、株主様ご本人とご家族またはご友人と一緒に写真撮影を行い、オリジナル写真集にしてお渡しいたします。

<お申込書送付時期>

優待対象の株主様には「抽選お申込用紙」を当第2四半期報告書に同封しております。



UD FONT 見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



環境に配慮した植物油
インキを使用しています。



株式会社 AOI Pro. 本社 〒141-8580 東京都品川区大崎 1-5-1 大崎センタービル TEL.03-3779-8000(代表)

ホームページ [AOI Pro](http://www.aoi-pro.com/) で検索 <http://www.aoi-pro.com/>